

考えてみませんか、私の人権、あなたの人権。

人権だより

総務課（吉備庁舎）

電話 22-3291
ファクス 52-3210

電話による人権相談窓口

みんなの人権 110 番（さまざまな人権問題）

☎ 0570 - 003 - 110

こどもの人権 110 番（いじめ・虐待など子どもの人権問題）

☎ 0120 - 007 - 110

法務省インターネット 人権相談受付窓口

<https://www.jinken.go.jp>



戦場カメラマン 渡部陽一さんの講演を聞いて

イラク戦争やアフガニスタン、そしてウクライナとロシアの戦争取材してきた、戦場カメラマンである渡部陽一さんの講演を聞きました。第一印象は、テレビで見たことのある、あの特徴的でゆっくりとした話し方でした。重みのある語り口と大きな動きに、少し怖さを感じました。

しかしそれは、私たちが「知っているつもり」でいる出来事の裏にある、本当の恐ろしさを伝えようとする姿に見えました。言葉の通じない人々との現場でのやりとりや、極限の状況の中で培われた表現が、あの語り方につながっているのだと感じました。

現在、平和な日本では想像し難い出来事が、世界の各地で起きています。戦争は、大国の思惑の元に始まり、多くの尊い命、とりわけ罪のない無垢な子どもたちの命が奪われていき、その現実はやがて「なかったこと」のように忘れられてしまいます。一度始まった戦争は、簡単には止めることができません。

地球は一つです。民族や宗教、政

治思想の対立など、分かり合うことは難しいかもしれませんが、小さな火種が大きな争いとなり、世界全体を巻き込んでいく恐れがあります。誰もが自分の暮らす場所が戦場になることを望んではおらず、想像するだけでも恐ろしいです。

渡部さんは「戦場カメラマンの仕事の8割は危機管理である」と教えてくださり、その仕事は非常に危険でありながら、命を懸けて現実を伝える大切な仕事であると感じました。現場の状況を伝えてくださる方がいることで、私たちはそれをご自分ごととして捉え、平和について考えることができるのではないのでしょうか。これからも現場の現実を伝え続けていきたいと思います。

平和な日々がこれからも続くこと、失われた平和が再び取り戻されることを願っています。

人権機関有田川 会長 亀井道子



人権講演会の開催

3月7日（土）、人権講演会の講師として渡部陽一さんをお招きし、ご講演いただきました。人権をより身近に感じていただくことを目的として、今後も講演会などを行っていただく予定ですので、皆さまのご参加をお待ちしております。



渡部陽一さん 講演の様子

令和8年度（2026年度）重点テーマ

「しあわせ」

人権機関有田川委員から募った意見を基に、今年度の重点テーマを「しあわせ」に決定しました。